

南阿波定住自立圏共生ビジョン（素案）についての パブリックコメント実施結果

阿南市・那賀町・美波町・牟岐町・海陽町（以下「圏域」という。）では定住自立圏構想の推進に関して、圏域の将来像や定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的な取組を策定するため、南阿波定住自立圏共生ビジョン（素案）についてのパブリックコメント（意見募集）を実施したところ、次の実施結果となりました。

今回お寄せいただいた意見の概要及び意見に対する阿南市の考え方を公表するとともに、御意見をいただきました方々への御協力にお礼申し上げます。

1 実施状況

(1) 募集期間

平成28年7月13日（水）から同年8月8日（月）まで

(2) 資料公表場所

阿南市企画政策課、各支所及び各住民センター・連絡所

那賀町総務課

美波町総務企画課

牟岐町総務課

海陽町まち・みらい課

各市町ホームページ

(3) 意見を提出できる方

圏域内に在住、在勤又は在学の方

圏域内に事務所又は事業所を有する方

圏域内に納税義務を有する方

(4) 提出方法

直接提出、郵送、電子メール

(5) 意見提出人数

1人

(6) 提出意見件数

2件

2 意見の概要と阿南市の考え方

意見の概要	阿南市の考え方
<p>小型無人機ドローンについては那賀町が徳島県版特区に取り組んでいるほか、全国的にその活用方法が模索されており、空撮による観光PR映像の制作・配信等、本圏域において観光の一つのツールとして活用してはどうか。</p>	<p>共生ビジョン素案における観光振興事業として、ソーシャルメディアを活用したPR映像等の情報発信や地域ディレクター育成といった従来からの取組を圏域を拡大して実施し、南阿波よくばり体験事業や遍路道等の文化財を活用した新たな事業を予定しています。</p> <p>観光振興については、今後各市町の地方創生の取組との連携や圏域全体における活用方法等、地方における可能性を秘めた新しいツールを幅広く検討してまいりたいと考えております。</p>
<p>有害鳥獣は市町の垣根を越えて広域的に生息しており、狩猟者の担い手も不足し、各自治体の単発的な対応では大きな効果が期待できないことから、情報を集約化・視覚化し、多角的視点から効率的・効果的な対策を講じるため、1市4町が共有の地図システムを閲覧・更新が可能な環境を備えた「鳥獣被害対策支援WEBシステム」を導入してはどうか。</p>	<p>共生ビジョン素案における鳥獣被害防止対策事業として、圏域の市町が連携して有害鳥獣駆除や設備支援等の対策を講じることとしています。</p> <p>各市町界での有害鳥獣については生息する範囲が広大であり、一体的な対策の実施は各事業での優先順位等の問題もあるなど、全国的にも課題となっています。</p> <p>圏域内の情報共有の効率的・効果的な手法について、今後も引き続き有効性・必要性等を検討してまいりたいと考えております。</p>